

自治体・NPOアンケート調査票

1. 自治体アンケート調査票 1
2. NPO アンケート調査票 22

九州圏における地域の存続・再生に関するアンケート調査

今日の九州圏では、急速な人口減少・少子高齢化の進展を始めとした社会情勢の変化により、地方都市における経済活動の停滞や条件不利地域である離島、半島、中山間地域における生活活動の維持等の問題が大きく顕在化しています。

とりわけ、中山間地域等では、人口減少・高齢化が著しく進展したため、農林地の荒廃や集落機能の停滞・脆弱化などによって、集落の存続や再生が深刻な課題となっているところ です。

このような課題に対応するため、これまで集落の存続や再生を目的として、様々な施策が実施されてきたところですが、平成 20 年度予算（国土交通省、農林水産省）において、新たに支援事業費が計上されるなど、その充実が図られようとしています。

このような背景の下、九州圏における人口減少・高齢化の著しい地域等に着目して、その実態を調査し、それぞれの地域の課題に応じた存続・再生のための社会実験の実施を視野に、その支援のあり方等について検討する基礎資料とするため、標記のアンケート調査を実施することと致しました。

つきましては、大変お忙しいところ恐れ入りますが、本アンケート調査の主旨をご理解頂き、ご協力をお願い致します。

なお、本アンケート調査の実施にあたっては、各県担当部長あて協力依頼をお願いしているため、念のため申し添えます。

(1) アンケート期日 : 平成 20 年 1 月 31 日 (木)

(2) アンケート回答者 : 高齢化・人口減少問題に取り組まれているご担当課長

(3) 回答方式

① インターネットの場合 : <http://sonzoku-saisei.com>

(こちらにアクセス頂くと、回答様式と同様のサイトが開きますので、順を追って入力し、送信下さい。)

② FAX の場合 : 092-475-4330 まで送付下さい。

③ 投函の場合 : 福岡市博多区東比恵 1-2-12 R&F センタービル 5 階
(返信用封筒をお使い下さい。)

※回答方式は、集計作業の迅速化のため、インターネットでの回答のご協力をお願い致します。

問い合わせ先

■ 調査委託会社

日本工営株式会社福岡支店

TEL : 092-475-7569

FAX : 092-475-4330

E-mail: a6590@n-koei.co.jp

担当 : 中江、白石

■ 発注元

国土交通省九州地方整備局 企画部

TEL : 092-471-6331 (内線 3191)

FAX : 092-476-3462

E-mail: ariyoshi-n89m2@qsr.mlit.go.jp

担当 : 有吉、斉藤

お答は全て回答用紙にお願いします

1. 貴市町村内の集落の基礎的な状況について伺います

問1. 貴市町村において、集落*はいくつありますか。

※「集落」とは、一定の土地に数戸以上の社会的まとまりが形成された、住民生活の基本的な地域単位であり、市町村行政において扱う行政区の基本単位（農業センサスにおける農業集落とは異なる）として下さい。
（H18.6月実施「過疎地域等における集落の状況に関するアンケート調査（国土交通省国土計画局総合計画課、総務省自治行政局過疎対策室）」と同定義）

問2. 上記集落の基本的な考え方についてご記入下さい。

（例：自治会、町内会、小学校区単位での把握・・・など）

問3. 集落の全人口に占める65歳以上の人口の割合が50%以上の集落はいくつありますか。集落の人口及び世帯数を規模別にご記入下さい。ない場合は0とご記入下さい。

*住民基本台帳による平成19年12月1日現在の人口で記入して下さい。

問4. 上記以外に、さらに「小規模・高齢化集落」の現況として、高齢化率70%以上で世帯数が20戸未満の集落数はいくつありますか。

問5. 集落機能*の維持が困難であると考えられる集落はいくつありますか。そのうち65歳以上の人口の割合が50%以上の集落はいくつありますか。集落の人口及び世帯数を規模別にご記入下さい。ない場合は0とご記入下さい。

※「集落機能」とは、
資源管理機能…水田や山林などの地域資源の維持保全に係る集落機能
生産補完機能…農林水産業等の生産に際しての草刈、道普請などの相互扶助機能
生活扶助機能…冠婚葬祭など日常生活における相互扶助機能

問6. 昭和60年(1985年)以降、消滅(無人化)した集落*をご記入下さい。無い場合は0とご記入下さい。

※ 「消滅(無人化)した集落」とは、当該集落内が実態として無人化し、通年での居住者が存在せず、市町村行政においても、通常の行政サービスの提供を行う区域として取り扱わなくなった集落を指します。

なお、一部の集落 財産管理上、住所は残しているケースもありますが、実態として当該集落内に生活の拠点を持っている住民がいない場合は、「消滅集落」とみなします。

また、集団移転による消滅、住民の自発的な転居等による自然消滅のいずれも含まれますが、空間的な移転を伴わず集落機能の維持・再編成が行われた結果、旧来の集落名はなくなったものの実体として当該地域に居住者が存在する場合は、消滅集落とはみなしません。

問7. 昭和60年(1985年)以降、集落の再編・統合*を行った集落はいくつありますか。□に数をご記入下さい。無い場合はいずれも0とご記入下さい。

□を□に再編・統合

※ 本調査での「集落の再編・統合」とは、近隣の集落との統合・合併や全域的な行政区の変更、あるいは小学校区単位などでの新たな広域的組織の設立、中心集落への周辺基礎集落の移転など、複数の集落が集落機能の維持のために集落活動を行う枠組み(範囲)を再編成することを指します。

・行政的再編

特に近隣の集落同士の統合・合併や中心集落への基礎集落の吸収、全域的な行政区の見直しや変更など、市町村行政において扱う行政区の区域を再編する場合を指します。

・機能的再編

特に近小学校区単位などで複数集落が新たな広域的組織を形成し、集落機能の分担を図ったり、複数集落で自治会を統合するなど、機能面での再編成を図る場合を指します。

・空間的移転

特にダム建設等の公共工事による集団移転など、集落が空間的に移転した場合を指します。

問8. 概ね10年以内に、消滅(無人化)の可能性のある集落数をご記入下さい。

また、いずれ消滅(無人化)の可能性のある集落数をご記入下さい。無い場合は、0とご記入下さい。

問9. 概ね10年以内に、集落の再編・統合を行う予定の集落数はいくつありますか。□に数をご記入下さい。無い場合は0とご記入下さい。

□を□に再編・統合

2. 貴市町村内の人口減少・高齢化が進行している集落の内、今後10年以内に著しく集落機能の維持が困難になると想定される集落について伺います

問10. 人口減少・高齢化によって、今後10年以内に集落機能の維持が困難になると想定される集落を、上位5つまで、名称でご記入下さい。また、この中でも、最も深刻な集落1つについて、○をご記入下さい。

※お聞きした集落名については、個人情報保護法に基づき、機密厳守と致します。

問11. 問10で回答いただいた、それぞれの集落について、今後10年以内でどの程度の人口減少が見込まれますか。下記の中から回答して下さい。

1. 0～10%程度 2. 10～20%程度 3. 20～30%程度 4. 30～40%程度
5. 40～50%程度 6. 50%以上 7. ほぼ消滅 8. わからない

問12. 問10で回答いただいた、それぞれの集落について、今後大幅に人口減少すると考えられる理由で最も近いものを、下記の中から1つ選んで回答して下さい。

1. 高齢者の死亡の増加による人口の自然減が継続して発生する
2. 利便性や就業機会等を求めて移住する個人・世帯が増える
3. 市町村内外他地区の団地、公営住宅等への集団的な移転(集落移転事業を含む)が想定される
4. ダム建設、高速道路建設等の公共事業等の実施に伴う移転が想定される
5. 異常気象などによる自然災害や鳥獣害による存続の断念が想定される
6. その他()

問13. 問10で回答いただいた、それぞれの集落について、中心部(居住区域部分の中心)の標高について、おおよそで結構ですので、10m単位でご記入下さい。〈回答例:430m〉

問14. ① 問10で回答いただいた、それぞれの集落について、中心部から市町村役場まで、主に利用される交通手段を、下記の中から回答して下さい。

1. 自家用車(トラック・オートバイ含む) 2. バス 3. 電車 4. タクシー 5. 自転車
6. 電動車椅子(シルバーカー) 7. 徒歩 8. その他()

② 前問①で回答いただいた、それぞれの集落について、交通手段について、その所要時間を、下記の中から回答して下さい。

1. 5分未満 2. 5分以上～15分未満 3. 15分以上～30分未満
4. 30分以上～45分未満 5. 45分以上1時間未満 6. 1時間以上

問15. 問10で回答いただいた、集落それぞれについて、地域の状況を下記の中から回答して下さい。

- | |
|-----------|
| 1. 農山漁村地域 |
| 2. 郊外住宅地 |
| 3. 中心市街地 |
| 4. その他() |

問16. ① 問10で回答いただいた、それぞれの集落について、居住者の主たる生業としてあてはまるものを下記の中から回答して下さい。なお、兼業の場合は、複数回答によって回答して下さい。

- | | | | |
|----------|-----------------|-----------|--------|
| 1. 農業 | 2. 林業 | 3. 水産業 | 4. 自営業 |
| 5. 会社等勤務 | 6. 年金・家族からの仕送り等 | 7. その他() | |

② 前問①で「1. 農業」と回答された場合、農業類型として近いものを下記の中から1つ選んで数字で回答して下さい。

※「1. 農業」以外を選択された場合は回答不要です。

- | | | | | |
|--------------------|------------------------|-------|-------|---------------|
| 1. 普通作物(水稲、陸稲、豆類等) | 2. 飼料作物(牧草、青刈リトウモロコシ等) | | | |
| 3. 工芸農作物(茶、葉たばこ等) | 4. 果樹 | 5. 畜産 | 6. 野菜 | 7. 花き(きく、ばら等) |
| 8. 農業は行われていない | 9. その他() | | | |

問17. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、行われている共同作業(道路や水路の清掃・管理等一定の労働を伴う作業)の実施状況について、最も近いものを下記の中から1つ選んで回答して下さい。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 住民だけでなんとか実施している |
| 2. 近隣で生活している子などの家族も含めて実施している |
| 3. 近隣や集落(個人、自治会等)の支援を受けて実施している |
| 4. 近隣や集落(個人、自治会等)が作業を肩代わりしている |
| 5. 集落外のボランティア(個人、組織)の支援を受けて実施している |
| 6. 市町村等の公的機関が支援して実施している |
| 7. 公的機関が外部業者等に委託して実施している |
| 8. そのような共同作業は実施していない |
| 9. その他() |

問18. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、行われている防災活動の実施状況について、最も近いものを下記の中から1つ選んで回答して下さい。

1. 住民だけでなんとか実施している
2. 他集落と共同で実施している。
3. 主として近隣や集落(個人、自治会等)の支援を受けて実施している
4. 主として集落外のボランティア(個人、組織)の支援を受けて実施している
5. 主として市町村等の公的機関の支援を受けて実施している
6. 以前は実施していたが、後継者の不足等により実施していない
7. 以前から実施していない
8. その他()

問19. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、行われている祭事(伝統芸能・文化等の保全活動も含む)の実施状況について、最も近いものを下記の中から1つ選んで回答して下さい。

1. 住民だけでなんとか実施している
2. 集落外に住む子など含めて実施している
3. 主として近隣や集落(個人、自治会等)の支援を受けて実施している
4. 主として集落外のボランティア(個人、組織)の支援を受けて実施している
5. 主として市町村等の公的機関の支援を受けて実施している
6. 以前は実施していたが、後継者の不足等により実施していない
7. 以前から実施していない
8. その他()

問20. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、住民の集まり(寄合い)の状況について、最も近いものを下記の中から1つ選んで回答して下さい。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 毎月行われている | 2. 2~3ヶ月に1度、定期的に行われている |
| 3. 半年に1度、定期的に行われている | 4. 年に1度、定期的に行われている |
| 5. 必要に応じて不定期に行われている | 6. ほとんど行われていない |
| 7. その他() | |

問21. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、農地の管理状況について、最も近いものを下記の中から1つ選んで回答して下さい。

1. もともと農地はない、ほとんどない
2. 農地所有者が営農している
3. 集落外に住む子などが営農している
4. 農地所有者自身による草取り等の最低限の管理が行われている
5. 集落外に住む子などによる草取り等の最低限の管理が行われている
6. 近隣や集落(個人、自治会等)の支援を受けて管理している
7. 集落外のボランティア(個人、組織)の支援を受けて管理している
8. 市町村及び第三セクターなどの公的機関が管理している
9. ほとんどの農地は管理されずに放棄されている
10. その他()

問22. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、民有林、共有林の管理状況について、最も近いものを下記の中から1つ選んで回答して下さい。

1. もともと林地はない、ほとんどない
2. 山林所有者が独力で管理している
3. 集落外に住む子などが独力で管理している
4. 森林組合が管理している
5. 林業公社が管理している
6. 4、5以外で、市町村などの公的機関が管理している
7. 近隣や集落(個人、自治会等)の支援を受けて管理している
8. 集落外のボランティア(個人、組織)の支援を受けて管理している
9. ほとんど管理していない
10. その他()

問23. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、住民による農林地の管理放棄や低下などによって、以下のような被害・支障が生じていますか。最も近いものを下記の中から1つ選んで回答して下さい。

1. 農地ののり面崩壊による土砂流出等の被害・支障
2. 耕作放棄地等での病害虫発生
3. 耕作放棄地等への粗大ゴミ・産業廃棄物等の不法投棄
4. 山地の斜面崩壊による被害・支障
5. 風倒木の放置による被害・支障
6. 農林地の管理
7. 農林地自体がほとんどない
8. その他()

問24. ① 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、地域活動の際の取りまとめ役(リーダー)がいますか。下記の中から1つ選んで回答して下さい。

1. いる
2. いない
3. わからない

② 前問①で「1. いる」と選択された場合、それはどのような活動の際の取りまとめ役ですか。下記の中から回答して下さい(集落に複数いる場合は、代表1名について回答して下さい)。①で「2. いない」、「3. わからない」と回答された集落については回答不要です。

1. 共同作業(問17)実施時の取りまとめ役
2. 共同事業(集落協定事業の工程管理など)実施時の取りまとめ役
3. 防災活動(問18)時の取りまとめ役
4. 祭事(問19)実施時の取りまとめ役
5. 住民の集まり(問20)実施時の取りまとめ役(自治会長等)
6. その他()

③ 前問①で「1. いる」と選択された場合、地域活動を支える取りまとめ役(リーダー)となるその人物の居住地について下記の中から回答して下さい。①で「2. いない」、「3. わからない」と回答された集落については回答不要です。

1. 集落内
2. 集落外～市町村内
3. 市町村外～県内
4. 県外
5. その他()

④ 前問①で「1. いる」と選択された場合、地域活動を支える取りまとめ役(リーダー)となるその人物の職種または退職前の元職について下記の中から回答して下さい(複数可)。①で「2. いない」、「3. わからない」と回答された集落については回答不要です。

1. 教員
2. 会社員
3. NPO法人職員
4. 公務員
5. 農業
6. 漁業
7. 農業・漁業以外の自営業者
8. 主婦
9. 学生
10. 無職
11. その他()

問25. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、生活における課題について、該当するものを下記の中から回答して下さい(複数可)。

1. 水道施設の維持管理が困難
2. 公営の上水道が未整備
3. 買い物や通院など日常生活の交通手段の確保が困難
4. 生活用品を購入できる商店の維持が困難
5. 集会所、公民館等の維持が困難
6. 道路、維持清掃・草払い等が困難
7. 空き家、老朽家屋が増加
8. 要介護者に対する見守りや声かけが減少
9. 緊急医療の搬送に時間を要する
10. 空き巣被害等の犯罪が増加
11. 冠婚葬祭等の日常生活扶助機能が低下
12. ごみの不法投棄が増加
13. 携帯電話が通じない
14. テレビが難視聴
15. ブロードバンドが未整備
16. 生活に関する課題は特にない
17. その他()

問26. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、産業における課題について、該当するものを下記の中から回答して下さい(複数可)。

1. 共同利用機械・施設等の維持が困難
2. 共同作業の継続が困難
3. 農道、用排水路・ため池が未整備、機能低下
4. 耕作放棄地が増加
5. 周辺地域を含め、地域雇用の場がない、就業機会が減少
6. 産業を担う後継者が不足
7. 課題は特にない
8. その他()

問27. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、自然環境及び防災における課題について、該当するものを下記の中から回答して下さい(複数可)。

1. 森林が荒廃
2. 土砂災害、洪水等の危険性が増加
3. 農作物の鳥獣よる被害が増加
4. 災害時における相互扶助機能が低下
5. 課題は特にない
6. その他()

問28. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、地域文化における課題について、該当するものを下記の中から回答して下さい(複数可)。

1. 神社・仏閣等が荒廃
2. 伝統的祭事、伝統芸能が衰退
3. 生活・食文化が衰退
4. 課題は特にない
5. その他()

問29. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、景観における課題について、該当するものを下記の中から回答して下さい(複数可)。

1. 棚田や段々畑等の農山村景観が荒廃
2. 生垣等の集落景観の荒廃
3. 空き家、老朽家屋が増加
4. 課題は特にない
5. その他()

問30. 問10で回答いただいた、それぞれの集落のうち、最も深刻と回答した集落で、定住促進における課題について、該当するものを下記の中から回答して下さい(複数可)。

1. 周辺に雇用の場がない
2. 定住可能な住宅がない
3. 受入体制が整っていない
4. 課題は特にない
5. その他()

3. 地域の存続・再生に向けた取り組み状況について伺います。

問31. ① 地域の存続・再生に関する施策について、以下に該当する項目があれば、その実施状況及び効果を、下記の中から回答して下さい(複数可)。

	施策内容
1	集落間の連携施策の実施
2	集落間の統合や他への編入の斡旋(集落の再編)
3	溝さらい、道普請等の共同作業が困難になっている地域に対する支援(助成金配布、市町村職員の労力提供、支援者の斡旋等)
4	農林地・水路等の管理が困難になっている地域に対する支援(助成金配布、市町村職員の労力提供、支援者の斡旋等)
5	住民の利便性を考慮した地域巡回バス(コミュニティバス)等の運行
6	医師の確保及び巡回診療の充実
7	緊急時の情報伝達手段の整備
8	伝統芸能・文化等の保全活動や、イベント開催に対する支援
9	高齢者等に対する介護サービスの提供
10	地域伝統産業の継承に対する支援
11	新産業創出・起業に対する支援
12	高齢世帯に対する弁当や買い物のサービス(宅配サービス、買い物代行、移動販売車の斡旋)
13	新規定住者(U・I・Jターン)に対する就業支援
14	新規定住者(U・I・Jターン)に対する不動産斡旋
15	新規定住者(U・I・Jターン)に対する税制優遇
16	エコツアーなどの環境保全活動の支援
17	ツーリズム等観光事業の支援
18	奥地集落等の市町村中心部等への集落移転
19	その他(回答用紙に具体的にご記入下さい)

実施状況

1. 市町村内の一部区域で過去に実施していたが現在は実施していない
2. 市町村全域対象で過去に実施していたが現在は実施していない
3. 市町村内の一部区域で現在、施策実施中
4. 市町村全域対象で現在、施策実施中
5. 市町村内の一部区域で今後実施すべく検討・調整中
6. 市町村全域対象で今後実施すべく検討・調整中
7. 過去実施したことがなく、現在のところ実施する予定がない
8. その他()

効果

1. 効果がある
2. やや効果がある
3. どちらともいえない
4. ほとんど効果がない
5. 効果がない
6. わからない(「過去実施していない」場合も含む)

② 前問①の施策を展開する際、国や県等による各種補助金制度を活用していますか。活用している場合は該当する施策番号を記入し、その制度名についてご記入下さい。活用していない場合は、無記入で結構です。なお、補助金制度につきましては、別添資料をご参照下さい。

③ 前問①の施策を展開する際、活用している地域資源がありますか。ある場合は該当する施策番号を記入し、その資源名についてご記入下さい。活用していない場合は、無記入で結構です。

(例: 史跡名勝、風景地、名産品、祭事など)

問32. 地域の存続・再生に向けた取組みを実施する際の課題について、該当する項目を以下から選んで、回答して下さい(複数可)。その他の場合は具体的に内容をご記入ください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 財政的に厳しい2. 地域活動を取りまとめる行政職員が不足している3. 地域活動を取りまとめるボランティアスタッフが不足している4. 各種補助金制度等についての情報が不足している5. 集落で地域活動を行う人材(寄り合い、祭事等行事の取りまとめ役)が不足している6. 特に課題はない7. その他() |
|---|

問33. 市町村内において、NPO法人以外に、地域活動を支えるボランティア団体を把握してましたら、概ねの団体数と、代表的な団体及びその活動内容をご記入下さい(最大3つまで)。

問34. 今後、「地域の存続・再生」を目的とした社会実験(企画・立案含む)を実施する場合、NPO法人等との協働も含め、参画する意志はありますか。該当する項目を回答して下さい。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. すぐに参画する意志がある2. すぐには無理だが、参画を検討する3. 参画する意志はない4. わからない5. その他() |
|---|

問35. 問34の「地域の存続・再生」の社会実験を実施する場合、何か取り組みたいアイデアがあればご記入下さい。

問36. 複数集落による連携施策(連合自治区など)の取り組みがあれば、ご記入下さい。

問37. 地域の存続・再生に向けた取組に関し、各種補助金制度等への要望があれば記入してください。なお、補助金制度につきましては、別添資料をご参照下さい。

問38. 以上の質問以外で、地域の存続・再生に向けた取組に関してご意見があれば記入してください。

回答は以上です。ありがとうございました。

インターネットによらず、FAX もしくは投函での返信の方は、こちらの解答用紙のみを送付下さい。

回答用紙-1

市町村名						
記入者	氏名		職名		所属	
連絡先	TEL		FAX		E-mail	

問 1	集落数						
問 2							
問 3	65 歳以上の人口の割合が 50%以上の集落数(ア)						
	(ア)の 人口規模	~10 人	11~ 30 人	31~ 50 人	51~ 80人	81~ 100 人	100 人~
	集落数						
	(ア)の 世帯数	~10戸	11~ 30戸	31~ 50戸	51~ 80戸	81~ 100戸	100戸~
	集落数						
問 4	65 歳以上の人口の割合が70%以上で、20 戸未満の集落数						
問 5	集落機能の維持が困難な集落数(イ)						
	(イ)の 人口規模	~10 人	11~ 30 人	31~ 50 人	51~ 80人	81~ 100 人	100 人~
	集落数						
	(イ)の 世帯数	~10戸	11~ 30戸	31~ 50戸	51~ 80戸	81~ 100戸	100戸~
	集落数						
	(イ)の内、65 歳以上の人口の割合が 50%以上の集落数(ウ)						
	(ウ)の 人口規模	~10 人	11~ 30 人	31~ 50 人	51~ 80人	81~ 100 人	100 人~
	集落数						
	(ウ)の 世帯数	~10戸	11~ 30戸	31~ 50戸	51~ 80戸	81~ 100戸	100戸~
集落数							
問 6	集落数						
問 7		を		に再編・統合			
問 8	10 年以内に消滅(無人化)の可能性のある集落数						
	いずれ消滅(無人化)の可能性のある集落数						
問 9		を		に再編・統合			

問10 集落の地名	うち、最も深刻な集落(いずれか1つに○をつけて下さい)
1:	
2:	
3:	
4:	
5:	

問10	問11	問12	問12(6:その他)	問13
1				m
2				m
3				m
4				m
5				m

問10	問14 ①	問14①(8:その他)	問14 ②	問15	問15(4:その他)
1					
2					
3					
4					
5					

問 10	問 16 ①						問16①(7:その他)	問 16 ②	問16②(9:その他)
1									
2									
3									
4									
5									

問17		9その他:()
問 18		8 その他:()
問 19		8 その他:()
問 20		7 その他:()
問 21		10 その他()
問 22		10 その他()
問 23		8 その他()
問 24①									
問 24②		6 その他()
問 24③		5 その他()
問 24④									
		11 その他()
問 25		17 その他()
問 26		8 その他()
問 27		6 その他()
問 28		5 その他()
問 29		5 その他()
問 30		5 その他()

問 31①			
施策 番号	実施 状況	効果	
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19 その他			(具体的にご記入下さい)

問 31②

該当 施策番号	制度名

問 31②

該当 施策番号	制度名

問 32							
	7 その他						

問 33	概ね団体数	
	団体名： 活動内容：	
	団体名： 活動内容：	
	団体名： 活動内容：	

※概ね把握している程度で結構です。

問 34	
	5 その他

問 35	
------	--

問 36	
問 37	
問 38	

2. NPOアンケート調査票

平成 20 年 1 月 11 日

九州圏における地域の存続・再生に関するアンケート調査

今日の九州圏では、急速な人口減少・少子高齢化の進展を始めとした社会情勢の変化により、地方都市における経済活動の停滞や条件不利地域である離島、半島、中山間地域における生活活動の維持等の問題が大きく顕在化しています。

とりわけ、中山間地域等では、人口減少・高齢化が著しく進展したため、農林地の荒廃や集落機能の停滞・脆弱化などによって、集落の存続や再生が深刻な課題となっているところ です。

このような課題に対応するため、これまで集落の存続や再生を目的として、様々な施策が実施されてきたところですが、平成 20 年度予算（国土交通省、農林水産省）において、新たに支援事業費が計上されるなど、その充実が図られようとしています。

このような背景の下、九州圏における人口減少・高齢化の著しい地域等に着目して、その実態を調査し、それぞれの地域の課題に応じた存続・再生のための社会実験の実施を視野に、その支援のあり方等について検討する基礎資料とするため、標記のアンケート調査を実施することと致しました。

つきましては、大変お忙しいところ恐れ入りますが、本アンケート調査の主旨をご理解頂き、ご協力をお願い致します。

提供いただいた結果は厳正かつ適正に保存管理し、目的以外に使用することはありません。

(1) アンケート期日 : 平成 20 年 1 月 31 日 (木)

(2) 回答方式

①インターネットの場合 : <http://sonzoku-saisei.com>

(こちらにアクセス頂くと、回答方式と同様のサイトが開きますので、順を追って入力し、送信下さい。)

②FAX の場合 : 092-475-4330 まで送付下さい。

③投函の場合 : 福岡市博多区東比恵 1-2-12 R&F センタービル 5 階
(返信用封筒をお使い下さい。)

※回答方式は、集計作業の迅速化のため、インターネットでの回答のご協力をお願い致します。

問い合わせ先

■調査委託会社

日本工営株式会社福岡支店

TEL : 092-475-7569

FAX : 092-475-4330

E-mail : a6590@n-koei.co.jp

担当 : 中江、白石

■発注元

国土交通省九州地方整備局 企画部

TEL : 092-471-6331(内線 3191)

FAX : 092-476-3462

E-mail : ariyoshi-n89m2@qsr.mlit.go.jp

担当 : 有吉、齊藤

回答は全て回答用紙にお願いします

1. 貴団体の組織概要についてお伺いします

問1. 貴団体の活動分野について該当する番号をご記入下さい(複数可)。

1	保健・医療・福祉の増進	2	社会教育の推進
3	まちづくりの推進	4	学術、文化、芸術、スポーツの振興
5	環境の保全を図る活動	6	災害救助活動
7	地域安全活動	8	人権の擁護又は平和の推進を図る活動
9	国際協力の活動	10	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
11	子どもの健全育成を図る活動	12	情報化社会の発展を図る活動
13	科学技術の振興を図る活動	14	経済活動の活性化を図る活動
15	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	16	消費者の保護を図る活動
17	1～16 の掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動		

問2. 設立して何年目ですか？ 下記の中から、該当する番号を1つ選び、ご記入下さい。

1	0～3年	2	3～5年	3	5～10年	4	10～15年
5	15～20年	6	20年以上				

問3. 現在の社員構成(有給・無給、常勤・非常勤の方すべて含む)人数についてお答え下さい。

(合計: 人)

裏面へつづく

2. 貴団体の活動概要についてお伺いします

問4. 過去3年間の活動実績として、主な3つを、「活動内容」、「活動エリア」、「活動規模」についてご記入下さい。

※「活動エリア」については、町名などの範囲や、施設名、公園名など、自由に記入下さい。
 ※「活動規模」については、参加者数など、ご自由にご記入下さい。

問5. 活動にあたり、資金はどのように確保していますか。下記の中から該当する番号を記入し、その他の場合は具体的にご記入下さい(複数可)。

1	行政からの補助を受けている	2	企業・個人などから基金を得ている
3	イベント等から収入を得ている	4	事業から収入を得ている
5	会員から会費を得ている	6	その他()

問6. 活動内容を、外部に向けてどのように情報発信していますか。下記の中から該当する番号を記入し、その他の場合は具体的にご記入下さい(複数可)。

1	パンフレットや広報誌を発行している	2	看板などを設置している
3	地元新聞またはチラシに掲載している	4	メールマガジン等を配信している
5	ラジオ・ケーブルテレビなどから配信している	6	フリーペーパーなどを配布している
7	ホームページ・ブログを独自に開設している	8	行政の広報誌に定期的に紹介されている
9	特に情報発信していない	10	その他()

3. 地域の存続・再生に向けた取り組み状況について伺います

以降の設問は、今回の調査目的である地域の存続・再生に関するNPO法人の地域活動の実施状況等を把握するためのものです。

問7. ① 貴団体がこれまで取り組まれた活動で、地域の存続・再生に関連したものがあれば、下記「活動分類」の中から該当する番号を記入し、その際の「活動内容」をご記入下さい(複数可)。

	活動分類
1	溝さらい、道普請等の共同作業が困難になっている地域に対する支援 (職員の労力提供、支援者の斡旋等)
2	農林地・水路等の管理が困難になっている地域に対する支援 (職員の労力提供、支援者の斡旋等)
3	地域巡回バス(コミュニティバス)等の運行支援
4	医師の確保支援及び巡回診療の支援
5	緊急時の情報伝達手段の整備支援
6	伝統芸能・文化等の保全活動や、イベント開催に対する支援
7	高齢者等に対する介護サービスの提供
8	地域伝統産業の継承に対する支援
9	新産業創出・起業に対する支援
10	高齢世帯に対する弁当や買い物のサービス (宅配サービス、買い物代行、移動販売車の斡旋等)
11	新規定住者(U・I・Jターン)に対する就業支援
12	新規定住者(U・I・Jターン)に対する不動産斡旋
13	環境保全活動の支援
14	ツーリズム等観光事業の支援
15	その他()

- ② 前問①の該当する項目毎に、その活動を実施した際に課題がありましたらご記入下さい。
- ③ 同様に、活動の際、活用された国や県、市、企業等による各種補助金や基金等がありましたら、その制度名をご記入下さい。
- ④ 同様に、活動の際、活用された特定の地域資源*等がありましたら、その資源名をご記入下さい。

※地域資源とは、観光地、名産品、伝統文化、祭事、貴重な動植物等、地域固有の資源を示します。

裏面へつづく

問8. 今後、「地域の存続・再生」を目的とした社会実験(企画・立案含む)を実施する場合、自治体等との協働も含め、参画する意志はありますか。下記の中から該当する番号をご記入ください。

- | |
|---|
| 1. すぐに参画する意志がある
2. すぐには無理だが、参画を検討する
3. 参画する意志はない
4. わからない
5. その他() |
|---|

問9. 問8の「地域の存続・再生」の社会実験を実施する場合、何か取り組みたいアイデアがあればご記入下さい。

問10. 以上の質問以外で、地域の存続・再生に向けた取り組みに関してご意見があれば記入下さい。

回答は以上です。ありがとうございました。
